大学･高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和6年度	学校コード	F123310106719	設置等組織名	情報学部（知能情報学科、社会情報学科、総合情報学科 通信教育課程）
大学名	愛知産業大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	愛知	事業計画名	愛知産業大学 「情報学部設置計画：三河地域のものづくり企業と連携した誰もが学べる実践教育システムの構築と情報技術人材育成」

1.フェーズ別の計画及び取組状況

フェーズ別の事業計画と取組状況、年度別の自己評価を記載してください。

当初計画から変更又は追加した取組がある場合は「取組状況」に取組を赤字で記載してください。また、計画変更申請をした場合は「取組状況」に承認日を赤字で記載してください。

計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
フェーズ1	1-① 令和6年6月～ 適切な管理･教育体制や教育環境整備を推進する「改革実施本部」の編成 1-② 令和6年6月～ 社会ニーズ及びを把握するための事前協議 1-③ 令和6年6月～ 設置構想に関する事前協議 1-④ 令和6年6月～ 自大学以外の機関、大学との連携に関する事前協議 1-⑤ 令和6年6月～ 進学ニーズの把握のための調査、連携した教育体制や多様な入学者確保に向けた取組の打診 1-⑥ 令和6年6月～ 社会のニーズ等を踏まえた学修目標の具体化等の検討 1-⑦ 令和6年6月～ 実務経験のある教員等の授業科目の配置の検討	1-① 令和6年6月～ 適切な管理･教育体制や教育環境整備を推進する「改革実施本部」の編成 1-② 令和6年6月～ 社会ニーズ及びを把握するための事前協議 1-③ 令和6年6月～ 設置構想に関する事前協議 1-④ 令和6年6月～ 自大学以外の機関、大学との連携に関する事前協議 1-⑤ 令和6年6月～ 進学ニーズの把握のための調査、連携した教育体制や多様な入学者確保に向けた取組の打診 1-⑥ 令和6年6月～ 社会のニーズ等を踏まえた学修目標の具体化等の検討 1-⑦ 令和6年6月～ 実務経験のある教員等の授業科目の配置の検討 【改組内容】 ･令和6年 情報学部「社会情報学科」について、学科名称を情報学部「総合情報学科」に変更することを検討中。 ･令和7年 情報学部「知能情報学科」について、入学定員を70人から50人に、編入定員を5人から10人に変更することを検討中。「総合情報学科」について、入学定員を120人から75人に、編入定員を5人から10人に変更することを検討中。	R6年度自己評価	【２】計画を十分には実施していない。
				事前協議の結果、「社会情報学科」という名称は、社会学や公共政策系の学問分野と誤認されるおそれがあり、学科の実質的な内容が伝わりにくいと判断した。本学科が情報技術の幅広い分野を学ぶ学科であることを明確にするため、学科名を「総合情報学科」へ変更することとした。併せて、総合情報学科（通信教育課程）の教育課程を一部変更し、同一のカリキュラムを用いて両課程が連動した教育を実施することとした。 また、直近の高校生人口の減少傾向や、周辺地域における進学希望者数の推移を踏まえるとともに、本学既存学部との併設となる完成年度までの教育体制や教員数等を総合的に勘案し、学生一人当たりの教員比率を重視する観点から収容定員を見直し、より質の高い少人数教育の実現を優先することとした。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2 前倒し			○年度自己評価	リストから選択してください。
認可申請又は届出	令和8年3月 情報学部知能情報学科、社会情報学科、総合情報学科通信教育課程 設置認可申請予定			
フェーズ1 後倒し	1-⑤ 令和6年6月から継続 進学ニーズの把握のための調査、連携した教育体制や多様な入学者確保に向けた取組の打診 1-⑥ 令和6年6月から継続 社会のニーズ等を踏まえた学修目標の具体化等の検討 1-⑦ 令和6年6月から継続 実務経験のある教員等の授業科目の配置の検討		○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2	2-① 令和8年4月～ 教育研究環境整備のための施設の改修 2-② 令和8年4月～ 教育研究環境整備のための設備の導入		○年度自己評価	リストから選択してください。
開設又は定員増	令和9年4月 情報学部（知能情報学科、社会情報学科、総合情報学科通信教育課程） 開設予定 （知能情報学科：入学定員70名、編入学定員5名、工学関係） （社会情報学科：入学定員120名、編入学定員5名、工学関係･経済学関係） （総合情報学科通信教育課程：入学定員100名、編入学定員100名、工学関係･経済学関係）			
フェーズ2 後倒し			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ3	3-① 令和9年4月～ 特定成長分野の人材育成のためのセンターや機構、サテライトの開設 3-② 令和9年4月～ 特定成長分野の人材育成のための資格や免許取得に向けた支援体制の確立 3-③ 令和9年4月～ 実務経験のある教員等を配置し、OJTやPBLの実施 3-④ 令和9年4月～ 多様な入学者確保に向けた取組		○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
定員減又は学部等の廃止	令和7年3月 愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科定員減に係る届出予定 令和8年3月 造形学部スマートデザイン学科 募集停止に係る届出予定（入学定員70名、編入学定員5名、美術関係） 経営学部総合経営学科 募集停止に係る届出予定（入学定員120名、編入学定員5名、経済学関係） 愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科 募集停止に係る届出予定（入学定員200名、文学関係） 令和9年度 造形学部スマートデザイン学科、経営学部総合経営学科、愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科募集停止の予定（同上）	令和7年3月における愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科の定員減に係る届出は行わず、令和8年3月の募集停止に係る届出のみとする（事前報告済）		

フォローアップ対象年度	令和6年度	大学名	愛知産業大学

２.申請資格の確認

該当しない場合は、チェックしてください。

ｉ） 学生募集停止中の大学

該当無し	■ チェック

ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学

該当無し	■ チェック

ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学

該当無し	■ チェック

ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学

該当無し	■ チェック

ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

該当無し	■ チェック

３.申請要件の取組状況

令和6年度 の取組が当初の計画通りに進んでいる、又はチェック項目に該当する場合はチェックしてください。計画通りに進んでいない、又はチェック項目に該当しない場合は右欄に課題（理由）とその対応を記載してください。

①	高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。	確認を受けている	■ チェック
		確認の対象に該当しない	□ チェック
②	十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
③	産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）	計画通りに進んでいる	■ チェック
④	特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑤	計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑥	特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑦	社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑦	学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑧	入学定員が20名以上増加する計画であること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑨	事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）	計画通りに進んでいる、又は設置等を行った	■ チェック
⑩	大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑪	フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑫	計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。	計画通りに進んでいる	■ チェック
⑬	選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。	計画の具体化に努め進捗報告を行い、会議に参加した	■ チェック

フォローアップ対象年度	令和6年度	大学名	愛知産業大学

⑭	文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	
	認定を受けておらず申請する意向もない	■ チェック

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和6年度 の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】（連係開設科目等に限らない）

- ■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
- ■ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
- ■ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
【a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施】 知能情報学科では、既存の学部学科において、ヤマハ発動機、サッポロビールとの共同研究を実施しており、加えて大手メーカー（トヨタ自動車、デンソー、アイシン、三菱自動車等）の研究者を招聘し、実践的なOJTや情報処理技術の活用による課題解決に取り組む。社会情報学科では、既存の学部学科において、実践的に学ぶ「現代マネジメント講義」の外部講師として自治体、放送局や地場産業の経営者を招いており、引き続き地域の産業やまちづくりへの理解が深まる授業科目の設定を検討する。総合情報学科では、通信教育の特性を生かした全国展開を視野に、各地の企業や自治体との連携を通して、学生が居住する地域課題の解決等につながる授業科目の設定を検討する。 【b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施】 県内外の情報系学科を有する大学との学問的特性を活かし、基幹教員のクロスアポイントメントを通じて連携した授業科目の整備を検討する。 【c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携】既存の学部学科において、韓国や中国の大学と連携協定を締結した実績を有し、これらを窓口として情報系学科を有する大学との連携を模索するとともに、国際化を見据え、海外でのインターンシップ実施を検討する。 【フェーズ1期間内における検討手法と行程】学内外関係機関へ上記の必要性・実効性をヒアリング等で確認し、実行方法を検討する。	【a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施】＜知能情報学科＞既存学部学科において、静岡大学、広島大学、千葉大学などの大学をはじめ、企業や医療機関と実施中の複数の共同研究に、可能な限り学生を参画させることで、具体的な課題解決のプロセスを体験させている。特に、現実的な課題を含む実データや、最先端技術に基づくモデルの共有を通じて、本学学生の研究の質を大いに向上させることができた。また，令和7年度より、メーカー出身の研究者を特任教授として招聘し、実際のものづくり現場における情報技術の活用に関する講義を担当いただいている。新学科のカリキュラムにおいては、OJTを含む演習科目も担当いただく予定である。＜総合情報学科＞地場産業などの経営者を招いて実施している現行の学部・学科科目「現代マネジメント講義Ⅰ・Ⅱ」を、全学共通科目「トップセミナーⅠ・Ⅱ」へと発展させ、より広範な学びの機会を提供する。また、トヨタグループ出身の教員の指導のもと、TPS（トヨタ生産方式）を中心に、デジタル技術を活用した生産管理の原理と戦略を学ぶ「DX生産管理論」および「DX生産管理演習」を開講する予定である。同教員は、令和７年度より「専門ゼミナールⅠ・Ⅱ」を担当し、TPSによる業務改善を含む実践的な教育体制の整備を先行して進めている。＜総合情報学科 通信教育課程＞総合情報学科で計画されているTPSを柱とした「トップセミナーⅠ・Ⅱ」およびデジタル技術を活用した「DX生産管理論」「DX生産管理演習」を組み入れたカリキュラムを策定中である。将来的にこうした地元企業との連携についての実践的な学びが得られる科目の全国展開を視野に入れ、検討中である。 【b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施】令和6年9月に四日市大学と包括連携協定を締結したところであり、本学が強みとする情報系科目担当教員と、先方が強みとする防災系科目担当教員とのクロスアポイントメントを実施する方向で、現在、調整を進めている。 【c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携】在ウズベキスタンのJapan Digital University ITエンジニア学科との連携を模索し、数回にわたり意見交換を行った。学生の相互受け入れ、学生交流、インターンシップ・就職の斡旋、通信教育の併修などにつき、連携可能かどうかを検討している。 【フェーズ1期間内における検討手法と行程】学長特命補佐から大学改革本部会議等において、女子学生確保の方策及び高校との連携の具体策に関して意見聴取を行い、各方策をより実効性の高いものにしている。	

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

- ■ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
- ■ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
- ■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
- ■ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
- ■ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
【a.入学者選抜における科目の見直し】「情報Ⅰ」の必修化に伴い、入学者選抜において、情報科目の新設を検討する。 【b.女子学生の確保】 入学者選抜において、女子枠の設定や学生支援を目的とした奨学制度を検討する。オープンキャンパス等で発信可能なPR動画作成を検討し、地元大手メーカーの女性社員（技術職）や近隣企業に就職した本学OGに出演を依頼する。 【c.地域の初等中等教育段階の学校との連携】既存の学部学科において、地域の高校と独自に連携協定を結んでおり、知能情報学科では、工業科や総合科を中心に、社会情報学科では、商業科や普通科を中心に更なる連携協定を拡大する。 【d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組】 総合情報学科では、サテライトキャンパスを既存の東京と名古屋に加え全国展開し、誰もが・いつでも・どこでも「実践的な情報学」を学ぶことができる新たな仕組みを構築する。 【e.留学生の受入れ強化に向けた取組】既存の学部学科において、アーチェリーのモンゴル代表との交流実績があり、スポーツを通した国際交流や全国の日本語学校との連携によって、大学の授業を体験するスキームを構築する。既存の通信教育課程において、韓国の大学と連携協定を締結した実績を有し、大学志向を持つ東アジアの留学生や増加する在日外国人を受け入れる方策を検討する。 【フェーズ1期間内における検討手法と行程】学内外関係機関へ上記の必要性・実効性をヒアリング等で確認し、実行方法を検討する。	【a.入学者選抜における科目の見直し】アドミッションポリシーに基づき入学者選抜方法について検討を進めている。高等学校における「情報Ⅰ」の必修化を踏まえ、情報に関する科目を新設する予定である。加えて、新しい学部学科の特性に応じ、多様な受験生の資質を適切に評価できるよう、複数の科目から選択可能とする方式の導入も検討している。あわせて、公平かつ適切な選抜を実現するために、出題内容や作問体制についても今後検討を進めていく。 【b.女子学生の確保】女子枠の設定や奨学制度の検討に向け、他大学における先行事例や導入可能な制度の調査を進めている。加えて、女子高校生に向けた広報活動の一環として、オープンキャンパスやホームページで活用するPR動画の制作を企画している。動画には、大手企業や地域の企業で活躍する本学卒業生や、現在在学中の女子学生に出演を依頼する予定である。さらに、オープンキャンパスでは、女子学生や卒業生（OG）による個別相談会の開催も検討しており、進学への不安や疑問に丁寧に応える機会を設けることで、女子受験生にとって魅力ある進学先となることを目指す。 【c.地域の初等中等教育段階の学校との連携】既存の学部学科においては、これまで主に地域の工科高校との間で締結してきた連携協定を、商業科や普通科を有する高校にも順次拡大しており、現時点で連携校は20校に達している。そのうち8校は「DXハイスクール」に採択されており、これらの学校との関係をさらに強化していく。今後は、連携協定の対象校をさらに拡充するとともに、すでに協定を結んでいる高校とは、大学教員による遠隔授業や出前授業、大学主催によるコンテストの開催など、具体的な取り組みを通じて交流を深め、高大連携の実効性を一層高めていく。 【d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組】大阪、兵庫、岡山、松山、福岡、沖縄の提携している専門学校及び交流のある専門学校に会場の提供をしていただき、定期的にスクーリングが開催できるサテライトキャンパスとしての機能を持てるよう交渉している。また、既存の通信教育課程（建築学科）が、札幌、仙台において実験的にスクーリングを開催し、今後、総合情報学科が、北海道、東北エリアにおいてもスクーリングが開講できるよう実験的な試みを行った。 【e.留学生の受入れ強化に向けた取組】アーチェリーのモンゴル代表の練習場として本学のアーチェリー場を提供した。岡崎市と韓国仁川広域市桂陽区とのアーチェリーを通しての連携を模索中である。提携している専門学校が設置する日本語学校に対して、指定校推薦枠を与える、専門学校において入学試験を実施するなど、具体的な施策を検討している。 提携している専門学校を卒業後、大学編入学を希望する留学生に対して、指定校推薦枠を与えるなど、検討している。 また、外国から日本に留学を希望している外国人の受け入れについて、どのような制約、課題があるかを検討し、実現可能かどうかを検討している。 【フェーズ1期間内における検討手法と行程】諮問会議（本学の取組に対して学外の有識者が意見を述べる会議）の委員から企業等と連携した科目の整備に関して意見を聴取している。聴取した「デジタルゲームの要素はエンターテイメント以外の面でも有用である」等の意見は大学改革本部会議での審議を経て新学科の科目設定に反映させている。	

大学名	愛知産業大学

１.本事業対象となる学部等の状況

＜合計＞

年度				R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	***	***																	
		入学者数	人	***	***																	
		女子学生数	人	***	***																	
		社会人学生数	人	***	***																	
		留学生数	人	***	***																	
	その他の学期	入学定員	人	***	***																	
		入学者数	人	***	***																	
		女子学生数	人	***	***																	
		社会人学生数	人	***	***																	
		留学生数	人	***	***																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	***	***																	
		入学者数(B)	人	***	***																	
		女子学生数	人	***	***																	
		社会人学生数	人	***	***																	
		留学生数	人	***	***																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	***	***																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	***	***																	
		編入学定員	人	***	***																	
		在籍者数(D)	人	***	***																	
		編入学者数	人	***	***																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	***	***																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	***	***																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	***	***																	
		授業科目の単位数	単位	***	***																	

大学名	愛知産業大学

本事業対象となる学部等の個数	3

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

（1）

改組内容	学部の新設
学部学科名	情報学部知能情報学科

大区分	小区分	年度 / 改組状況 / 項目	単位	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
		改組状況		選定																		
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	その他の学期	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***
	収容定員等	収容定員(C)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		在籍者数(D)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		授業科目の単位数	単位	＊＊＊	＊＊＊																	

大学名	愛知産業大学

(2)

改組内容	学部の新設
学部学科名	情報学部社会情報学科

		年度		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
		改組状況		選定																		
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	その他の学期	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***
	収容定員等	収容定員(C)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		在籍者数(D)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		授業科目の単位数	単位	＊＊＊	＊＊＊																	

大学名	愛知産業大学

(3)

改組内容	学部の新設
学部学科名	情報学部総合情報学科 通信教育課程

大区分	小区分	年度 / 改組状況 / 項目	単位	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
		改組状況		選定																		
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	その他の学期	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	***	***	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***
	収容定員等	収容定員(C)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		在籍者数(D)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		授業科目の単位数	単位	＊＊＊	＊＊＊																	

大学名	愛知産業大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	その他の学期	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数(B)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		女子学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		社会人学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		留学生数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	＊＊＊	＊＊＊																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		在籍者数(D)	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		編入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	＊＊＊	＊＊＊																	
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		授業科目の単位数	単位	＊＊＊	＊＊＊																	

大学名	愛知産業大学

３.大学（学士課程）の状況

年度				R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	275	275																	
		入学者数	人	198	160																	
	その他の学期	入学定員	人	＊＊＊	＊＊＊																	
		入学者数	人	＊＊＊	＊＊＊																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	275	275																	
		入学者数(B)	人	198	160																	
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.72	0.58																	
	収容定員等	収容定員(C)	人	1070	1070																	
		編入学定員	人	15	15																	
		在籍者数(D)	人	894	770																	
		編入学者数	人	7	8																	
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.84	0.72																	

４.外部資金の状況（全学）

年度		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度
改組状況		選定−6年	選定−5年	選定−4年	選定−3年	選定−2年	選定			開設			完成年度							
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	5,071	15,048	21,816	15,151	7,352	16,151													

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均（過去5年間における各年度の外部資金獲得額のうち最大額及び最小額を除いた残り3年分の平均）(E)	千円	12,517
本事業による助成金の額(F)	千円	836,783
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額(E+F×2.5%)	千円	33,436

特記事項